日本宝飾クラフト学院
理事長
露木　宏

ジュエリー・宝石学教育の変革期

２０２４年、新年あけましておめでとうございます。

コロナ自粛も解け、前年後半からは少し明るさも見え始めましたが、地金や主要宝石の高騰が続き、まだまだ厳しい業界環境にあります。

そうした中でも、多くの方々に学院の教育活動をご支援・ご協力いただきましてありがとうございます。

45年を超える教育実績がある日本宝飾クラフト学院は昨年に続き、今年も変革の途上にあります。昨年1月より、日本宝石協会と提携して実施してきましたＧｅｍ-Ａ（英国宝石学協会）宝石学教育を、学院単独で、日本唯一のＧｅｍ-Ａ認定教育機関（ＡＴＣ）として運営しています。

4月にはＦＧＡ宝石学に引き続き、ＤＧＡ（ダイヤモンドディプロマ資格）教育も担うこととなりました。創立依頼、ジュエリー制作を教育の中心に据えてきた本学院にとって大きな変革の年でしたが、宝石学部講師・スタッフの尽力で、軌道に乗せることができました。

もう一つ業界の皆様にお知らせしたいのは宝石学「プラクティカル・ジェモロジー」（ＰＧコース）です。このコースは、ＦＧＡはハードルが高すぎるが、日々の実務に役立つ宝石学を学びたいという方向けに、本学院がＮＰＯ法人と共同で開発した宝石学コースです。第１回宝石学ＰＧ試験には18名が受験し15名の合格者を輩出しました。

ＰＧコースはまだ始まったばかりのコースですが、日本発の宝石学資格として業界に広く定着していきたいと考えています。ＰＧコースは、本学院のもう一方の柱である、ジュエリー制作学部の各コースへも導入し、宝石学にも精通したデザイナー・技術者を育成する体制が整いました。

業界にはいろいろな課題がありますが、その中でも人材育成、後継者育成は、多くのジュエリー企業にとって最優先課題の一つであることは間違いないところでしょう。

好評の諏訪恭一氏監修「宝石品質判定講座」や夏と冬に実施している各種集中セミナーを含め、本学院の提供する各種コースで人材のレベルアップを図っていただければ幸いです。

最後になりますが、昨年末に東京美術より「日本の『宝飾装身具（ジュエリー）』広告史」（露木宏著）が発刊されました。日本のジュエリー産業・文化の歴史を後世に残すことも本学院の重要な役割です。企業にとって有益な情報もあると思いますので、是非手にとってご覧ください。

今年も、私共の学院は、通常のジュエリースクールの枠にとどまらない諸活動を業界の皆様に提供してまいります。引き続き、ご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人 宝石鑑別団体協議会（AGL）
会長
近　ケイ子

「社会の変化に柔軟に対応する」

新年、明けましておめでとうございます。昨年までの閉塞感漂う中での年明けと違い、清々しい気持ちでご挨拶申し上げることが出来ることを喜ばしく思っております。AGL会長として２期目を迎え、自社のみではなくAGL及び会員各社の発展を思う時、改めて責任の重さを感じています。今年こそ、竜のように飛躍の年にしたいものです。

いつの間にかAGL発足時を知る人間は事務局を除けば私ひとりになってしまいました。長い活動歴を思えば当然とは言え、創立時の理念を伝えていく責任を感じます。同時に目まぐるしく変化する社会への対応を間違えないようにしたいとも考えております。

今、私の手元にAGLの一番古い議事録（昭和５６年、色石委員会）があり、議題は「宝石の分類と定義」とあります。昭和の発足時から現在まで変わらないテーマを繰り返し見直してきたのだということが、良く分かります。最初に取り組んだテーマが「鑑定書と鑑別書の記載表示規定」の作成でした。私共AGLの仕事の根幹をなすものですから当然です。他の鑑別機関と違い、多数の鑑別機関が一つの理念の元に結集して創立した特異な団体であるAGLはコンプライアンスを重視し、ルールにより自らを律してまいりました。組織の運営に関する規則が８本、グレーディングや鑑別に関する規程等が16本あり、随時見直して、改定を重ねております。

コロナ後の社会の変化は大きなものがあり、オンライン化・デジタル化が進み新たなサービスやビジネスモデルが生まれています。宝飾業界がインターネット等のデジタル化に対応していくにつれ、業界が私共AGLに要望することに変化が生まれています。更に消費者からのニーズにも変化があると予想されます。それらのご期待に応えていくAGLでありたいと思っています。ルールは私達の手足を縛る重石ではありません。又コンプライアンスは古めかしい衣装ではなく、世界を軽やかに飛び回るための翼です。コンテンポラリーに皆様のニーズに応えて参りますので、今年も変わらぬご支援・ご鞭撻をお願いして、私からの新年のご挨拶とさせていただきます。

なにわ時計学校
学校長
池宮　俊二

どうする個人時計小売店

明けましておめでとうございます。コロナの方も5類になりインフルエンザと同じになりました。飲食業界の方も客足が少しづつ戻りつつあります。一方時計小売店に目を向けると家電量販店の売り場の充足や、通販、ネットで時計を購入するお客様が増えています。一昔前までは時計店で時計を見て購入していたのが今は様変わり、ユーザーさんはいろいろな商品を見たり手に取ることが出来るようになりました。たくさんの新しい商品が見られるのはユーザー様にとってはいろいろな中から選べるので大変喜ばしいことですね。個人のお店ではいろいろな品揃えをするという事は財政的にしんどい所であります。メーカーさんもショップ制にして売り上げを伸ばそうとしているし、クロックの方は、オープンプライスが多くなっています。私たち個人時計小売店もそのような現状をふまえて前進していかなければなりません。私たちはもうダメだ…ではなく、私たちには最大最強の武器があります。「サービス」です。電池交換、修理、そしてアドバイスが出来る事です。プロとして他所にない所です。電池交換ならどんな時計でも行いますよ。修理もお引き受けしますよ。それらを誠実に行っていく事がお客様の信頼を勝ち取る道です。「地域一番店」を目指してゆきたいです。服部金太郎様も修理業から入り、誠実さで皆様方業界の方々からも信頼され大きく羽ばたきました。電池交換においても修理にしても真摯に向き合ってお仕事をしていきましょう。しかしながら地域一店舗となってしまったという所もあるかもしれませんが、それはそれで地域のお客様を守るべく努力してくださいませ。お店がなくなると一番困るのはユーザー様です。高齢化、後継者なし…も多いでしょうが何とか乗り越えてください。バンドの長さ調整とかガラス交換とか最近のものはいろいろ難しくなっているものもありますが、日々精進、いろいろ勉強してどんな事にも答えられるようにしていきましょう。そして少しでもお客様に喜んでいただける店作りをしましょう。ご自身で困った事や難しい修理が来た時は「頼れる」友人をもっておくこともこれから必要です。一人で100％するのはこれからは難しい時代です。協力し合って「何でもしますよ」とお断りするサービスが少なくなるようにしてゆきましょう。町の時計屋でもプロがやっていますと自信を持って活力を出してゆきましょう。

当「なにわ時計学校」も今年で10年を迎えます。本校は時計小売店を開業してくれる事を願って開校しました。本年度よりクロック専門コースを設けました。クロックの修理も年々増えてきていますが、腕時計は出来るけれどもクロックは…という方々のコースです。

これから先も希望の持てる業界になるために一人一人が羽ばたいていきましょう。

最後に皆様方のご多幸、ご活躍をお祈りいたします。

明けましておめでとうございます
本年も宜しくお願いいたします
時計美術宝飾新聞社一同

お店とお客様の橋渡しができる!!
販売員さんご紹介します！
BICO・GHI株式会社
エムシージーマネキン紹介事業部
東京　TEL:03-3409-6954
札幌　TEL:011-219-0758
大阪　TEL:06-6348-1020

acredo
ウエブでデザインできるドイツ製
オーダーメイドジュエリー「アクレード」

株式会社 ホッタ
ウオッチ&ジュエリー事業部　TEL 03-5148-2173
〒104-0045 東京都中央区築地 5-6-4 6階

全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合
理事長　大西　勝一
役員一同
〒110−0005
東京都台東区上野1−11−5 時計会館2F
電　話：03−3833−7821
ＦＡＸ：03−3833−7823
jow-japan@globe.ocn.ne.jp

一般社団法人
日本時計輸入協会
理事長　佐川良二
〒103-0022
東京都中央区日本橋室町4-3-11
(DK共同ビル7階)
TEL03-3270-5901　FAX03-3270-5980

大阪時計宝飾眼鏡商業協同組合
理事長　辰巳　貞一
役員一同
〒542-0082
大阪市中央区島之内1-11-13
板硝子会館
TEL 06-6253-0600
FAX 06-6253-0602

スマート印高級時計バンド
高級ファッション革製品
貴金属装身具・製造販売元
株式会社
和久元
代表取締役社長　涌井宏昌
〒340-0034
埼玉県草加市氷川町2127-9
TEL 048-925-3226
FAX 048-928-7231

「私共は時の記念日が国民の祝日になる事を熱望しています」
「基本が学べる」
なにわ時計学校
学校長　池宮俊二
〒596-0071
大阪府岸和田市魚屋町1-二〇
TEL〇七二-四二二-〇二八一
FAX〇七二-四二二-〇二八二
E-mail : ikemaro@sensyu.ne.jp
URL : http//haniwatokei.jp

株式会社 柏圭
東京本社
〒105-0004 東京都港区新橋 2-19-3
TEL 03-3575-0810
名古屋オフィス
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 2-1-1
日土地名古屋ビル14F TEL 052-204-1180
大阪オフィス
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-3-1
大阪駅前第1ビル5F 3-3 TEL 06-4797-8401

BAMBI
最高峰を
その手に。
Premium Croco
プレミアムクロコ
株式会社バンビ
〒110-0016 東京都台東区台東4-32-1
03-5688-0112